

地域との交流・イベントなど

- にこにこ陶板壁画プロジェクト
- 丹波の森公苑との連携事業
- 

## にこにこ陶板壁画プロジェクト (平成 24 年 5 月～8 月)

神戸市北区の障害児施設「にこにこハウス医療福祉センター」から依頼を受け、本学学生及び教員により共同制作した陶板壁画の除幕式が平成 24 年 10 月 20 日（土）に同施設で行われました。壁画は北六甲の四季をテーマとして、地域に生息するイノシシやウサギなどと触れ合う少女らを 90 枚の陶板で表現しており、同施設の新館の戸外渡り廊下に設置されています。

これらの陶板の原画制作は学部 3 年生の笹本しずかさん（芸術系コース美術）が担当し、絵付けは芸術系コース美術分野の学生有志や教職大学院の院生有志、芸術系コース美術分野教員で行い、陶芸担当の浅海真弓准教授が焼成を行いました。



陶板絵付け作業



壁画設置風景

## 丹波の森美術学校「陶片で彩る My Style 陶灯づくり！ひと夏のアーティスト体験」 丹波の森公苑との連携事業(平成 22 年 8 月 5 日、6 日、28 日)

学部生が講師となり、参加者（丹波地域の小中学生 16 名、県立三田翔雲館高校美術部 6 名）は粘土で陶灯の形をつくり、不要になった丹波焼のかげら「陶片」で装飾して仕上げました。年齢も学校も異なる子どもたちが協力して、大きな作品に取りくんでいました。その後、作品は本学で乾燥、焼成し、点灯式では地域の方々と一緒に鑑賞しました。



班で協力して制作開始



点灯式準備（設置風景）



点灯風景